

令和元年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		1-	4
事業名	庁舎等施設維持管理経費	会計	款	項	目
		一般	2	1	5
施策	6 語らいのあるまち	課名	総務課		
	6-4 行財政運営の充実したまちをつくる	係名	総務管財係		
	6-4-1 町民サービスの向上				
主要施策	④ 町民サービスの向上				

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	庁舎等	目的 (対象がどのような状態になっているか)	庁舎等公共施設について適正かつ効果的な維持管理を行い安全確保や長寿命化に務めることにより、住民サービスの向上を図る。
事業内容	東員町公共施設等総合管理計画に基づき、個別施設ごとの具体的な対応方針を定める、「東員町個別施設計画(公共建築物)」を策定し、予防保全的な維持管理や計画的な修繕等を効果的に実施し、施設利用者の安全・安心を確保する。			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成29年度	平成30年度	令和元年度	単位	目標方向	令和2年度(目標)
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			平成30年度(決算)		令和元年度(決算)	令和2年度(予算)		
全体事業費(千円) A+B			62,315		131,216	83,206		
財源内訳	直接事業費 A		51,425		120,326	72,580		
	うち一般財源		37,758		59,357	47,781		
人件費(千円) B			10,890		10,890	10,626		
内訳	一般職員(人・千円)		1.65	10890	1.65	10890	1.61	10626
	臨時職員(人・千円)		0	0	0	0	0	0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 継続(事業を現状どおり継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R1年度の改善計画	庁舎利用者への情報提供の充実を図る。	③取組の課題	令和2年度で庁舎の大規模改修工事は終了するが、更に長寿命化を図る必要がある。
②R1年度に実施した取り組み	庁舎の空調改修工事を行った。庁舎ロビーにデジタルサイネージを設置し来庁者への情報提供手段を拡張した。	④今後の改善計画	令和2年度のなるべく早い時期に個別施設計画(長期保全計画)を策定し予防保全に努める。